

12月1日は鉄の記念日



「鉄の記念日」は、大島高任が大橋で洋式高炉を建設し、安政4（1857）年12月1日に、日本で初めて鉄鉱石を用いて鉄の連続生産（連続出鉄）に成功したことに由来しています。本年は、明治150年の節目の年に当たり、「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産登録3周年でもあります。

市は「鉄の記念日」を中心とした1週間を「鉄の週間」とし、鉄に関わるさまざまなイベントを開催します。この機会に鉄の歴史に触れてみませんか。

鉄の学習発表会

- 日時 12月1日(土)10時～12時
- 場所 チームスマイル・釜石PIT
- 発表校 栗林小、鶴住居小、甲子中
- 問い合わせ 市世界遺産課 (☎22-8846)

鉄の歴史館、旧釜石鉱山事務所 無料公開

鉄の歴史館

- 日時 12月1日(土)9時～17時（最終入館16時）
- 問い合わせ 鉄の歴史館 (☎24-2211)

旧釜石鉱山事務所

- 日時 12月1日(土)9時30分～16時30分（最終入館16時）
- 問い合わせ 旧釜石鉱山事務所 (☎55-5521)

鉄の歴史館企画展

高任再考 - 大島高任の偉業を紐解く -

- 期間 11月23日(金・祝)～平成31年1月7日(月)
- 時間 9時～17時（最終入館16時）
※毎週火曜日、12月29日(土)～1月3日(休)休館
- 内容 大島高任の業績を館所蔵資料やパネルで紹介
- 入館料 小中学生150円、高校生300円、一般500円 ※12月1日(土)は無料公開
- 問い合わせ 鉄の歴史館 (☎24-2211)

旧釜石鉱山事務所企画展

三陸5億年の足跡 - 三陸ジオパークとは？ -

- 期間 11月23日(金・祝)～12月9日(日)
- 時間 9時30分～16時30分（最終入館16時）
※毎週火・水曜日休館
- 内容 琥珀やモシリユウ化石（レプリカ）など三陸ジオパーク関連資料を展示する他、ナウマンの地質図の日本語版を初公開
- 入館料 小中学生100円、一般300円
※12月1日(土)は無料公開
- 問い合わせ 旧釜石鉱山事務所 (☎55-5521)

鉄のパネル展

- 日時 11月23日(金・祝)～12月9日(日)
- 場所 シープラザ釜石 1階イベントスペース
- 内容 釜石の鉄の歴史、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」と橋野鉄鉱山に関するパネル展示
- 問い合わせ 市世界遺産課 (☎22-8846)

図書館市民教養講座&図書展

市民教養講座「鉄の歴史講座」

岩手大学平泉文化研究センター、岩手大学三陸復興・地域創生推進機構と共催で鉄にまつわる講座を開催します。

「鉄の歴史講座Ⅰ」

- 日時 11月25日(日)13時30分～15時25分
- 内容 ①「東アジアの鉄の歴史の話」岩手大学平泉文化研究センター教授 劉 海宇さん
②「古代・中世の岩手県の鉄生産の歴史ー沿岸部を中心に」同研究センター客員教授 八木光則さん

「鉄の歴史講座Ⅱ」

- 日時 12月9日(日)13時30分～15時25分
- 内容 ①「考古学から見た橋野鉄鉱山」市世界遺産課 森 一欽さん
②「橋野鉄鉱山ー大島高任の弟子と支援者たち」岩手大学理工学部准教授 小野寺英輝さん
- 場所 講座Ⅰ、Ⅱとも図書館 2階視聴覚室
- 定員 講座Ⅰ、Ⅱそれぞれ先着40人

- 申し込み・問い合わせ 図書館 (☎25-2233)

「鉄の記念日図書展」

- 期間 11月25日(日)～12月7日(金)
- 場所 図書館 1階展示ホール
- 内容 鉄に関する図書を展示
- 問い合わせ 図書館 (☎25-2233)

郷土資料館企画展

釜石の偉人展 - 明治の釜石を支えた人々 -

- 期間 11月28日(火)～12月23日(日・祝)
- 時間 9時30分～16時30分（最終入館16時）
※毎週火曜日休館
- 内容 明治に活躍した釜石の先人を紹介
- 入館料 無料
- 問い合わせ 釜石市郷土資料館 (☎22-2046)

第11回鉄の検定

- 日時 12月1日(土)13時30分～
- 場所 市教育センター 5階岩手大学釜石教室
- 内容 釜石の鉄の歴史に関する問題を出題
- 申し込み 11月29日(木)までに電話で市教育委員会総務課 (☎22-8832)へ